

～めざそう 災害に強い土岐川・庄内川～

「へえ～」、「なるほど」がいっぱい



～普段見られない工事の様子、詳しくお見せします～

平成26年1月28日

国土交通省中部地方整備局

庄内川河川事務所

瑞浪市陶町の小中学生が小里川ダム工事現場を体験学習 ～生徒がメッセージ入り資材を現場に据え付け体験～

瑞浪市立陶小学校3年生25名（1月31日）及び陶中学校2年生21名（2月6日）が小里川ダムにて校外学習をおこないます。堤体や工事現場の見学を通して、ダムの役割を中心とした防災やダム周辺の工事現場など地域で働く人たちについて学びます。

当日はダム堤体や小里川ダムで現在建設中の通路工事の現場を見学するほか、中学生には、実際の工事の一部を体験してもらうため、生徒たちがあらかじめ思い思いのメッセージを書き込んだ建設資材を現場へ据え付ける作業をおこなっていただきます。

- 日時 陶小学校見学日 平成26年 1月31日（金） 9時 10分～11時30分
陶中学校見学日 平成26年 2月 6日（木） 13時 10分～16時00分
 - 集合場所 小里川ダム管理支所（岐阜県恵那市山岡町田代1565-21）
 - 内容 小里川ダム堤体内見学、小里川ダム貯水池管理用通路工事見学
 - 添付資料 行程表（別紙1）、昨年度の見学会の様子（別紙2）、取材登録書（別紙3）
 - 配布先 中部地方整備局記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会
- ※取材について 現地取材を希望される報道機関におかれましては、各見学日前日16時迄に別紙3「取材登録書」をFAXにて提出をお願いします。

【問い合わせ先】

庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所

支所長 中島 一郎

副所長 下家 時洋

電話 (0573) 59-0056

FAX (0573) 59-0058

陶小学校3年生・陶中学校2年生小里川ダム見学 行程表

1月31日(金)瑞浪市立陶小学校3年生見学会

- 9:10 小里川ダム管理支所集合(岐阜県恵那市山岡町田代1565-21)
- ↓
- 9:30頃 小里川ダム堤体内見学
- ↓
- 10:50頃 小里川ダム貯水池管理用通路工事施工現場見学
- ↓
- 11:30 見学会終了



「工事の説明を熱心に聞く児童たち」(昨年の見学の様子)

2月6日(木)瑞浪市立陶中学校2年生見学会

- 14:00 小里川ダム管理支所集合(岐阜県恵那市山岡町田代1565-21)
- ↓
- 14:20頃 小里川ダム堤体内見学
- ↓
- 15:20頃 小里川ダム貯水池管理用通路工事施工現場見学
- ↓
- 16:00 見学会終了



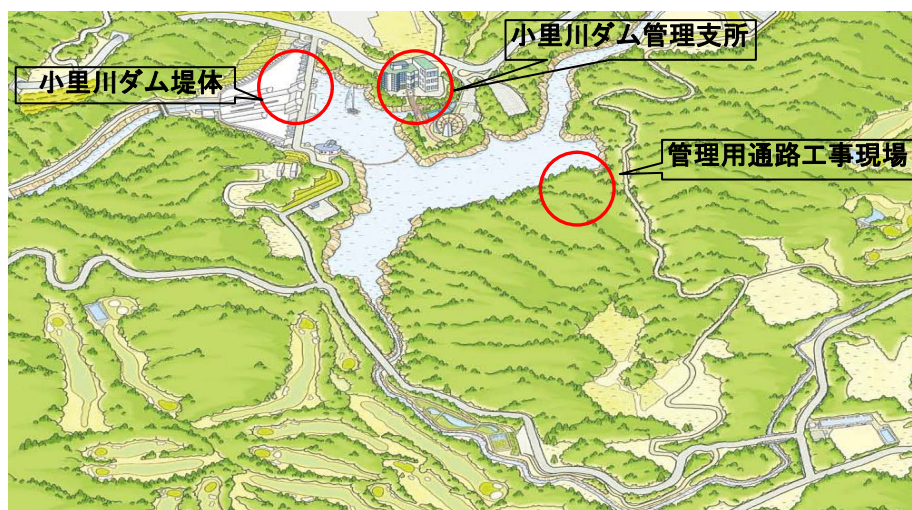
「資材に思いを込めたメッセージを書き込む」(昨年の見学の様子)

※2月6日(木)におこなわれる陶中学校2年生の小里川ダム貯水池管理用通路工事の施工現場見学では、補強土壁工法と呼ばれる工事において、実際に使われる建設資材の据付を生徒たちにおこなっていただきます。資材には、生徒たちがあらかじめメッセージを書き込んだものを使用する予定です。

※1月31日(金)におこなわれる陶小学校3年生の見学会では、資材の据付体験はございません。

※行程表の時間については前後する場合がありますのでご了承ください。また、当日の天候等により、内容・時間等が変更となる場合があります。

小里川ダム 周辺図



※管理用通路工事場所へのアクセスについてご不明な場合は、小里川ダム管理支所までお問い合わせ願います。

「冬の魅力」と「旬な現場」見学（瑞浪市立陶小学校3年生の生徒）

平成25年1月21日、ダム直上流に位置する瑞浪市立陶小学校3年生の生徒ら26名が、暮らしを守る（防災）学習の一環として、小里川ダムを見学しました。

操作室やゲート室の見学のほか、ペットボトルを使ったダムの防災操作の簡易実験を行ったり、ダム湖岸で行われている法面対策工事を間近で見学するなどしました。さらに、この工事で働く人についても学習しました。

生徒らからは、「いろいろ見ることができ、いろいろわかって、うれしかった。」「いろんな機械があってすごい。」「ダムは広いなあ。」などの感想があり、見学の最後には全員から「楽しかった!」とのお礼の挨拶を受けました。

◆ダムの見学



クイズ形式で小里川ダムの役割を知る



防災操作の簡易実験に夢中



ゲート室の説明を一生懸命聞く



水を湛えたダム湖をのぞき込み、スケールの大きさを感じる

・ペットボトルの実験が楽しかった!
・ダムのことがよく分かって良かった。

・工事をしているところが見れて楽しかった。
・工事現場やダムで働いているのがすごいと思った。お仕事がんばってください。

◆「旬な現場」の見学



模型を使って工事を説明



アンカー工の様子を間近で見学

「冬の魅力」と「旬な現場」見学(瑞浪市立陶中学校2年生)

平成25年1月30日、ダム直上流に位置する瑞浪市立陶中学校2年生の生徒ら30名が、防災学習の一環として小里川ダムを見学しました。

普段は入れない操作室やゲート室の見学のほか、ペットボトルを使った防災操作の簡易実験でダムの役割を学びました。

また、ダム湖岸で行われている法面対策工事の現場では、斜面の崩壊を食い止めるために行われているアンカー工を間近で見学しました。さらに、来場記念として、実際に工事で使用される「受圧板」にメッセージを記入し、思い出に残る見学になったようです。（後日、このメッセージ入りの受圧板が現場に施工されました。）

◆ダムの見学



簡易実験でダムの防災操作を学ぶ



ゲート室内の設備を間近に見学

・実験が分かりやすかったし、楽しかった。
・工事現場を間近で見ることができて、良かった。

・記念に残る言葉や目標を書かせてもらえて、うれしかった。

◆受圧板にメッセージ記入



◆「冬の魅力」と「旬な現場」



温度計を見て、ダム内部の暖かさに驚く



斜面にあるアンカー工の現場で間近に説明を聞く



見学会に参加した生徒さん一人一人の感想を、一冊にまとめて報告していただきました。

瑞浪市陶町の小中学生がダムの工事現場を体験学習 取材登録書

「瑞浪市陶町の小中学生がダムの工事現場を体験学習」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

※ ご希望の取材日にチェックを入れてください。

1月31日瑞浪市立陶小学校3年生 FAX 送信期限：1月30日（木）16時00分

2月6日瑞浪市立陶中学校2年生 FAX 送信期限：2月5日（水）16時00分

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) ご氏名 _____

(2) 連絡先 TEL _____

(3) 取材人数 _____ 人

(4) 取材車両
の種類等 _____

3. 送信先 (FAX) 0573 - 59 - 0058

4. 問い合わせ先

庄内川河川事務所

小里川ダム管理支所長 中島 一郎

副所長 下家 時洋

電話 (0573) 59-0056